

困った時は、お気軽に  
ご相談ください

定例法律・生活相談  
毎月第2水曜日18時より

☎070-6510-8893 ショートメールで大丈夫♪

ご相談・ご要望は  
LINEでもお気軽に



川村のりあき

あなたの思い、  
しっかり受けとめ  
区政に届けます。

新宿区議会議員

川村のりあき

日本共産党

私の活動をご報告します。



プロフィール  
1971年岩手県花巻市生まれ。新聞奨学生として上京、働きながら早稲田大学第2文学部卒業。99年区議選は29票差の次点で惜敗。03年から区議4期。党区議団幹事長。家族は、妻、3女1男。ぽっぽのいほいほくえん相談役。新宿消防団員。

みなさんのくらしの声を新宿区政に

川村のりあきのお約束

- いざという時の避難所、学校体育館・武道場にクーラー設置を早く
- 西武新宿線中井駅の周辺整備をさらに進め、にぎわいの拠点へ
- 認可保育園の増設で、待機児童ゼロに
- 学童保育の増設で、子ども達に安心安全の放課後を
- 特別支援教育の充実。学校図書館司書を常駐化
- 国保料の負担軽減。がん検診は無料に
- 特別養護老人ホームの増設と介護サービスの充実で、安心の介護を
- 清風園の改修と存続
- 耐震工事助成、耐震対策拡充で、首都直下地震に万全の備えを
- 羽田空港の新飛行ルートストップ



川村のりあきの活動地域 中井1~2丁目、上落合3丁目、中落合4丁目、西落合1~4丁目

区政を変える確かな力 日本共産党を8人から9人へ伸ばしてください

明るい新宿 2019年1月号外 発行●明るい新宿社 新宿区北新宿1-30-26 篠崎修之

日本共産党・川村のりあき区議の活動を紹介します。

電車にとびこみ、自ら命を絶つた青年  
「この地域で悲劇をくり返さない」



99年、中井駅前前で訴える川村さん

「この人だ!」と思って相談してよかった  
川村さんのことは朝出勤のとき、毎週駅で宣伝しているのを見ていました。理容店を営んでいた私は、人を使ってそれなりに繁盛していましたが、このご時世でお店の家賃を払うのにも事欠く状態になりました。何とか営業努力をしていますが、さらに自宅のローンまで滞るようになりました。その時、川村さんを思い出しました。「この人なら力になってくれるに違いない」と勇気を出して相談しました。弁護士さんを紹介してもらい、事業が継続できています。自宅は売却せざるを得ませんでしたが、都営住宅入居ができるまで様々助けていただきました。感謝してもしきれません。 落合から都営住宅に転居 Nさん

夫は、ねばり強く相手の話を聞ける人  
病院を追い出された人の受け入れ先を求めて、一軒一軒ダイヤルしている姿を見ます。その粘り強さには、困っている人をどうも助けようという気持ちが伝わってきます。夫は誰に対しても相手の立場になって、よく話を聞きます。私や子どもたちの話も、よく聞いてくれます。早朝のしんぶん赤旗配達をして駅頭宣伝へ。帰って一息つく間もなく、「接する時間を大事にしたい」と時間をつくっては、子どもたちのサッカーや宿題につきあっています。優しいからこそ、悪政に対する怒りも強いのだと思います。区民のくらしと命を守るため、これからも頑張ってほしいと思います。 川村克子

「人生のあらゆる場面で支えになりたい」  
断らない 一生懸命聞く 全力をつくす 川村のりあきの生活相談

「あこがれ」  
初めて立候補してから20年、区議会に送りだしていただいていた4期16年。私は、「人生のあらゆる場面で手助けできる存在になりたい」「頼まれたことは断らない。全力で取り組む」ことを信条に、区議会議員の活動をしてきました。岩手の山村で生まれ育った私は、緑あふれる落合が大好きです。誰もが安心して住み続けられる落合、新宿区をつくるために、全力をつくします。ひきつづき区政で働かせてください。

川村のりあきの生活相談

川村区議は、特別支援教育を「貫して取り上げてきました。とくに発達障害については、保護者のみなさんの悩みを聞き、区議会でもくり返し要望してきました。全小学校で始まった特別支援教室まなびの教室についても、保護者の方の心配な点を区議会でも取り上げ、改善してきました。また、「もっと早く障害に気づいてあげられれば、つらい思いをさせなくてもよかったです」と保護者の方から伺い、私立認可保育園や認証保育所、私立幼稚園もふくめ、早期に対応できる専門家の派遣を提案し、実現しました。

議会でも取り上げてくれて、少しずつ環境がよくなっています。発達障害のことを議会でも取り上げてくれて、川村さんに感謝しています。少しずつですが、環境がよくなっていると思います。その他のことも相談もさせていただきます。私どもががんばりますが、これからもお願いします。 落合在住・Yさん

他区を調査し、くり返し区議会でも取り上げ  
ついに区長が「学校体育館へのエアコン設置」を表明  
昨年の夏は、気象庁が「災害と認識」するほどの暑さで、学校では体育やプールを中止するなどの事態となりました。学校体育館のエアコン設置は、小学校PTA連合会が07年から要望するなど、学校関係者、児童生徒・保護者の長年の要望であり、区議会でも取り上げてきました。また、いざという時の避難所にもなり、地域からの要望も高まっています。東日本大震災の教訓をふまえ、あらためて12年に全校にエアコンを設置していた中央区などを調査し、区議会でも要求しました。区はこれまで、「体育館を建て替える時のみ設置する」というかたくなな姿勢でしたが、18年9月の区議会でも、区長が川村区議の質問に、既存の体育館への設置の「検討」を表明。11月の区議会では、「20年度を目途に整備をすすめる」と表明しました。一日も早いエアコン設置のため、がんばります。

画の道理のなさを明らかにしました。18年10月、中野区は、この計画を見直すことを決定しました。

無理だと言われても、区民のため、あきらめず実現  
西武新宿線中井駅北口開設とバリアフリー化  
障害児のお母さんの訴えに、「なんとしても」と決意し  
川村区議は区議選初挑戦(99年)の時、障害児のお母さんから切々とした訴えを聞き、「なんとでも」と決意。区議会でも取り上げるとともに、04年にエレベーター、エスカレーターをつくる会」のみなさんとともに集めた署名1240筆を西武鉄道と区に提出。05年には西武鉄道本社と交渉するなど、ねばり強く取り組みました。09年度に新宿区が予算を付けついに16年に南北自由通路が開通し、エレベーターとエスカレーターができました。さらに、要望が強かった郵便ポスト復活(場所の都合で大江戸線入り口)を実現。いま、視覚障害者の方からの要望で、大江戸線中井駅との間に点字ブロック等の設置に取り組んでいます。

「樹木の大量伐採 児童遊園の縮小はやめて!」  
住民のみなさんを励まし、  
哲学堂公園開発ストップ  
17年10月、中野区が突然発表した哲学堂の大開発計画。樹齢を重ねた木々を大量伐採し環境破壊するだけでなく、子どもたちやラジオ体操の愛好家が哲学堂入り口の児童遊園を4分の1に縮小する計画に、区民利用者が立ち上がりました。「区が決めたことを変えるのは難しい」など、あきらめの声も出る中、川村区議は署名に取り組みんでるみなさんを励ました。そして、区議会でも、新宿区から中野区に計画見直しを働きかけるよう求めるとともに、都と文科省から聞き取りして、計画の道理のなさを明らかにしました。18年10月、中野区は、この計画を見直すことを決定しました。

新宿区議でただ1人動いてくれた川村さん  
公園利用者の半分は、新宿の方です。川村さんは、新宿区議としてただ一人動いてくれました。国や東京都への聞き取りで、中野区の説明がわかりやすくなりました。感謝しています。 中野区・Kさん

日本共産党の一員として  
「国民の苦難軽減」と「反戦平和」を貫く  
川村区議の活動の根本にあるのは、「国民の苦難をとりぞく」という創立以来96年間貫かれた日本共産党の立憲の精神です。西落合の水害(05年)救援、阪神(95年)東日本(11年)大震災でも被災地への支援にとりくみました。もう一つは、「子どもたちに平和な日本を」という願い。「国会で改憲を議論されても国民投票では必ず押しとどめる。地域から「戦争ではなく平和を」の圧倒的な声を広げたい」と決意。3000万人署名や草の根からの取り組みを展開しています。

働いて学費をつくり、早稲田大学を卒業  
難病のため、21歳で亡くなった妹  
川村区議の妹は、難病を患い療養施設に入所。家族が支えるために一つになっていました。妹は21歳で他界しましたが、「弱い立場の人の力になりたい」との思いは特別のものがああります。

29票差で落選  
「区民の声を直接届けられないくやしさをバネに」  
99年、区議選に立候補しましたが、29票差で次点。「あと4年がんばろう」と自分のことのように励ましてくれた地域のみなさんの温かさは、今でも忘れることができません。生活相談活動、西落合図書館廃止反対など地域要望の実現に取り組み、03年に初当選しました。

4児の父。子どもたちの名前は憲法前文から  
川村区議は、3女1男の父親です。子どもたちは、「和(なごみ)」「平(ひらり)」「希(のぞみ)」「求(もとめ)」と、憲法前文に謳われる思い入れのある名前です。地域の子育ての取り組みにも、積極的に参加しています。

岩手県の山村に生まれる  
川村区議は、岩手県の山村(宮沢賢治で知られる花巻市)でぶどうと米をつくる兼業農家に生まれました。中学校の時はサッカー部、高校の時は空手部と柔道部に所属。毎日、応援団の練習に励み、団長として甲子園でも活躍しました。

若い起業家支援  
川村区議は、三鷹市などの調査をし、10年の区議会でも具体的な提案を行いました。その後、「高田馬場創業支援センター」が開設され、多くの起業家を輩出しています。

下落合に特養ホーム、西落合に高齢者施設 実現  
「公有地を区民のために」。区議になって最初の質問です。下落合に特別養護老人ホーム、西落合に高齢者施設(小規模多機能介護)が実現しました。

落合駅に時間利用駐輪場設置  
東京メトロ落合駅のエレベーターとエスカレーター設置について、本社での交渉など力を尽くしました。区政アンケートなどで「一時利用の駐輪場が足りない」とご意見をいただき、区議会でも取り上げ、実現できました。

違法民泊ストップ  
「貸室を民泊に転用されている」と大家さんから相談を受け、区議会でも早く取り上げました。騒音やごみ出しなど住宅地で問題となっています。こうした声を聞き、新宿区は、全国より厳しい規制を設けました。

住みよい落合 元気なまちづくりへ